

2020 年度第 6 回理事会 議事録

開催日時:令和 2 年 10 月 27 日(火) 16:00~17:05

開催場所:静岡商工会議所 401 会議室

出席者:(理事長)石井潔 (理事) 森永春二(議長)、久保田光二、漆畑晃司、岸本道明、小林裕敏、齊藤弘幸、白崎利哉、村松克己、山本和正、渡邊治彦
(監事)吉兼正哲

オブザーバー:前田憲吾(静岡市産業政策課主事)、新庄大輔(静岡市 ICT 推進課)

事務局:桜井俊秀(以上、会議参加者 15 名)

委任状:稲葉豊穂、北川幹根、

欠 席:(監事)上田和博、小谷勇

(相談役)鈴木佐太郎

(以上、敬称略)

1. 開会

開会の冒頭、石井理事長の挨拶の後に本年度理事に就任された(株)ユニテック山本社長から挨拶があり、森永副理事長が議長に就任して議事に入った。

2. 議 事

(1) 報告事項

① 各部会事業経過報告

事務局より、「今回の協議事項は、本報告事項に沿った内容であるため、ここでは報告を割愛し、次の協議事項において報告の内容を説明するので、それに従い後刻協議いただきたい」との説明があった。

② 令和3年度静岡市情報化推進活動事業補助金申請完了

事務局より、別添資料②を 9 月 20 日に静岡市産業政策課に提出を済ませた旨の説明があった。

(2) 協議事項

① 今年度今後の事業について

別添資料①(報告事項の資料と同じ)参照

(以下質疑応答概要)

① ビジネス・マッチング部会

(1) 行政課題については大いに進めるべきだが、当初からの課題であった商工会議所との話で小規模事業者向けの課題解決に向け技を身に着けるという考えは如何か?との質問に対して、島田 ICT コンソーシアムの会員

も部会に所属しており、島田市における調査データからサンプルづくりを試みる予定と回答があった。

- (2) 行政課題解決と小規模事業者向けローコード開発の試みは別物であり、小規模事業者向けのアプリについても、取り敢えずひとつのサンプルを作りあげてをテーマにしているが、必ずしも完璧な成果物の完成を目指すものではないという説明で理解を求めた(成果を求めるといより「まずはやってみよう」という考え)。
- (3) プロジェクトメンバーに構成の質問があったので、下記する。
山口俊一、金指真澄、野田翔太、関谷綾子、塩澤久寿(以上の5名)
スキルレベルや知識は、一定ではないが、ローコード開発が理解できるレベルと解釈している。
- (4) 本日の部会で、プロジェクトメンバーを中心に11月下旬に第1回目の開催を予定している。
- (5) 成果が上がった時点で理事会にも提示して意見、アドバイスを頂きたい。
- (6) 「会員交流サイト」構築については、本日の部会で原案が提出されたので、今後概算費用とコンテンツ案を部会内で合意の上で理事会にも提出して意見、アドバイスを求めたい。

② 人材育成教育研修部会

- (1) 「小学生PG教室」について、いくつか意見が出たが、リモートでの実施は無理だが、リアル開催の現状を聞いても困難なことが伺われるので、引き続き部会で検討してもらうものの、無理して開催する必要はないという意見に収束したので、これを部会にフィードバックすることになった。

③ 人材開拓推進部会

- (1) 就活 Web セミナーの報告から、理事間で採用状況の情報交換を行い、インターンシップの実施も困難で、各社試行錯誤(オンラインなど)を繰り返している状態。
- (2) インターンシップ事業
12月10日のウェビナーを学生にも対象を広げ、インターンシップ事業の一部として実施する。
各大学には、昨年度同様各大学に案内チラシを配布する予定。
各社「テレワーク」の状況について活発に情報交換、意見交換を行った。

(3) 連絡事項

次回理事会：11月24日(火) 16:00～17:00

静岡商工会議所403号室

<状況に変化がない限り、次回も対面(リアル)開催とします>

(※本議事録は要約であり、詳細が必要な場合には録音データの用意があります。)